

松伏二中 での マナビカタ

中二社会

松伏第二中学校
教科学習シラバス

教科モットー
社会はやれば
必ず得意教科に
なります。みんな
で得意教科にし
よう。



教科のねらい

- 世界の国々や日本の地形や気候・産業などの特色に関心を持つ。(地理)
- グラフや統計資料を比較しながら、特色を読み取れる力をつけよう。(地理)
- 歴史の知識を深め、歴史的できごとの背景や必然性に関心を持つ。(歴史)
- 自分の考えをまとめ、積極的に自分の意見を発表できるようにしよう。

学年の学習内容

- 日本の様々な地域
- 身近な地域の調査
- 近世の日本
- 開国と近代日本の歩み

評価

- 地理的・歴史的事象に関心を持って、それを意欲的に追求することができる。(社会的事象への関心・意欲・態度)
 - 地理的・社会的事象から課題を見だし、さまざまな視点から考え、判断することができる。(社会的な思考・判断・表現)
 - さまざまな資料を収集・選択し活用すると共に、報告書などにまとめ、発表することができる。(資料活用 of 技能)
 - おもな地理的事象や日本の歴史の大きな流れと各時代の特色を理解し、その知識を身につけている。(社会的事象についての知識・理解)
- ※定期テスト・ノート・レポート等の提出物・授業内外の観察等を含みます。

言語活動

- 思考力・判断力・表現力等を育む教科の取組
- 授業内で資料やグラフの読み取りを行い、自分の言葉で表現する機会を意図的に設定します。
 - グループでの話し合い活動やレポート作成などを授業で取り入れ、思考力・判断力・表現力等の育成を図ります。

学び方の系統

- 3年
- ・憲法、政治、経済、国際情勢 (公民)
 - ・日清・日露戦争～現代 (歴史)

- 2年
- ・日本の様々な地域 (地理)
 - ・大航海時代～明治維新 (歴史)

- 1年
- ・世界の様々な地域 (地理)
 - ・人類の出現～室町時代 (歴史)

学習計画

学期	月	学 習 事 項 こんなことを学びます	重要事項・ことば等	チェック
一学期	四月	・ヨーロッパ人との出会いと全国統一（歴）	・大航海時代 ・兵農分離 ・太閤検地	
	五月	・江戸幕府の成立と鎖国（歴） ・産業の発達と幕府政治の動き（歴）	・土農工商・鎖国 ・産業の発達 ・享保・寛政・天保の改革	
	六月	・日本のすがた（地）	・日本の位置・領域 ・経度・標準時・時差 ・地方区分・都道府県	
	七月	・世界から見た日本の自然環境（地）	・世界の地形 ・日本の地形 ・日本の気候・自然災害	
二学期	九月	・世界から見た日本の人口（地） ・世界から見た日本の資源・エネルギーと産業（地）	・世界の人口分布 ・日本の人口分布、過疎、過密 ・世界と日本の資源、エネルギー ・日本の産業	
	十月	・世界と日本の結びつき（地） ・日本の諸地域（地） 九州地方	・グローバル化 ・交通・通信	
	十一月	・日本の諸地域（地） 中国・四国地方 近畿地方 中部地方	・自然環境 ・歴史的背景 ・産業 ・環境問題	
	十二月	・日本の諸地域（地） 関東地方 東北地方 北海道地方	・人口 ・文化 ・他地域との結びつき	
三学期	一月	・身近な地域の調査（地）	・地形図の読み取り ・地図記号	
	二月	・欧米の進出と日本の開国（歴）	・市民革命・産業革命 ・開国と不平等条約 ・江戸幕府の滅亡	
	三月	・明治維新（歴）	・明治維新 ・自由民権運動 ・立憲国家	

ようこそ、社会の授業へ！

社会の授業は こう受けよう！

授業中、先生の話や友だちの発表をしっかりと聞くようにしましょう。

班活動や調べ学習に積極的に取り組みましょう。自分の考えを持つことが大切です。

間違いをおそれずに、自分の意見を発表しましょう。間違えることも勉強です。

ノートは板書をしっかり写しましょう。メモの記入や重要語句調べなど、工夫をしましょう。

授業を受ける前
受けた後
これだけはやって
おこう！

授業を受ける前

- チャイムの前に学習用具を準備して、席に着いていましょう。
- 1度教科書を読んでおくと、授業内容がよくわかると思います。

授業を受けた後

- 重要語句を調べて、ノートに写せるといいですね。
- たまに宿題が出ます。しっかりやって下さい。

授業に持ってくるもの

毎回使用するもの

教科書、ノート（ファイル）、資料集、地図帳（資料集は学校に置いていいです。）

各授業で評価に係わる大事な点

- 毎日の授業態度やノート・提出物が、大切です。毎日の取り組みを大切にしてください。
- 定期テストは、評価の4つの観点を総合して見ることができると考え、とても重視しています。テスト勉強をしっかりとやりましょう。